

～ 新年のご挨拶 ～

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。

昨年から世界的に猛威を振っている新型コロナウイルス感染症は、その勢いが止まらない状況が続いており未だ収束しない状況です。

ご利用者様、ご家族様及び関係者の皆様におかれましては、感染症対策を目的とした新しい生活様式の導入にご協力を頂き誠にありがとうございます。

まだまだ予断を許さない状況が続きますが、感染症対策をしっかり行い、工夫をこらした運営を、役職員一同団結して行って参りたいと思いますので引き続き皆様にご協力いただくことがあるかと存じますが、宜しくお願い申し上げます。

さて、当法人も2001年に当法人を設立し、20年を迎えることとなりました。

当法人施設は、通所系を中心に鈴鹿市及び桑名市において障害福祉サービス事業を展開しておりますが、共通して両施設ともに利用者も職員も定着率が高いところが特徴になります。定着率の良いことは大変ありがたいことですが、一方、利用者様、保護者様、職員も一様に年齢を重ねてきているという状態でもあります。

今年からは、利用者様や職員の健康管理も一層進めてまいりたいと考えております。保護者の方につきましても、何か体調で不安なことがございましたら、市町村の健康対策事業等のご案内や健康相談なども実施出来たらと考えております。

私たちは、福祉理念に基づき、自己研鑽を忘れず、皆様の声をよく聴き、より良い福祉支援を提供する、そのような法人でありたいと考えております。

これもひとえに皆様方のご支援とご指導の賜物と、心より厚く感謝申し上げます。

結びに今年一年皆様にとって素晴らしい年であります様、心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

2021年1月1日
社会福祉法人鈴風会
理事長 杉本立己

～ 紙漉き製品販売の様子 ～

12月、桑名にある「法盛寺」さんの報恩講にてすずかぜの紙漉き製品を販売していただきました。

お年玉袋など封筒系の商品が人気だったようですが、新商品のマスクケースやメモ帳にも興味を示して頂いたようです。

たくさんの方に、すずかぜの製品を手にとっていただき、ありがたく思います。

今後も、皆さんに喜んでいただけるような商品を考えていきたいと思っております。



